

生涯学習課 スポーツ振興班 事業概要

◆スポーツ推進委員会（附属機関条例）	1
◆管理施設	
白井市民プール	2
都市公園	
白井運動公園 陸上競技場 競技広場 庭球場	3～4
中木戸公園 競技広場 庭球場	} 5～7
南山公園 競技広場 庭球場	
七次第一公園 庭球場	
十余一公園 庭球場	
野口多目的広場 庭球場	
富士南園広場	8
◆団体育成・支援	
スポーツ推進委員協議会	9
白井市体育協会	10
白井市スポーツ少年団	11
総合型地域スポーツクラブ	12
レクリエーション団体	13
各種教室の開催	14
◆事業	
白井梨マラソン大会	15
スポーツレクリエーション祭	16
総合体育大会（各競技白井市民大会）	17
印旛郡市民大会	18
印旛駅伝競走大会	19
県民大会	20
学校体育施設開放	21
出前講座（スポーツ推進委員）派遣	22
白井市スポーツリーダーバンク（指導者紹介制度）	23
指導者認定講習会	24～25
◆その他	
備品の貸し出し	26
安藤美希子選手後援会	27

スポーツ推進委員会

位置づけ

- ・白井市附属機関条例 第2条に定める委員会
- ・白井市教育委員会附属機関規則 第3条に定める委員会
- ・スポーツ基本法 第三十一条 都道府県及び市町村に、地方スポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議させるため、条例で定めるところにより、審議会その他の合議制の機関を置くことができる。
- ・スポーツ基本法に基づく審議会と学校開放推進委員会を併せ持った委員会。

設置の目的

- ・スポーツの推進に関する諸計画の策定及び総合的な推進に関する事項について調査審議すること。
- ・スポーツ施設(学校体育施設を含む。)及び設備の整備並びに利用に関する事項について調査審議すること。
- ・スポーツ指導者の養成及びその資質の向上に関する事項について調査審議すること。
- ・スポーツの普及及びスポーツ団体の育成に関する事項について調査審議すること。

委員会の概要

委嘱期間：3年

委員：学識経験を有する者、公共的団体等の代表者、教育機関の職員
関係行政機関の職員、市民

会議：年2回

管理施設：白井市民プール

住所：白井市神々廻 1701 番地の 1

電話番号：047-492-3113

開設年度：平成 3 年度

建設費：808,786,900 円

指定管理者：株式会社 協栄 千葉支店

指定期間：H29.4.1～34.3.31

位置づけ 白井市民プールの設置及び管理に関する条例

設置の目的

市民のスポーツ及びレクリエーションの振興と体力づくりの推進を図り、もって健康で明るい市民生活の向上に資することを目的としている。

施設の概要

○プール（屋外）：

流水プール（1周 150m）、スライダー（全長 91m、62m）、25m プール、幼児プール

○売店：ラーメン、カレー等の軽食、浮き輪等の物販

○営業：7月1日～9月第2日曜日 9:00～17:00 入場は16時まで、期間内無休

○駐車場：無料:350 台

料金

区分	市内		市外	
	条例額	設定額	条例額	設定額
一般・高校・大学生	480	450	780	750
小・中学生	160	150	320	300
幼児(4歳以上)	110	100	190	150

実績

●年度別入場者数

	28年度	29年度	30年度	31年度
7月入場者数	16,870	20,832	24,843	7,735
8月入場者数	34,352	22,823	29,777	33,346
9月入場者数	3,977	2,184	2,103	4,051
合計	55,199	45,839	56,723	45,132

都市公園：白井運動公園

住所：白井市神々廻 1728-1

電話番号：047-497-0222

開設年度：陸上競技場 平成9年度
競技広場 平成22年度
テニスコート 平成9年度

建設費：陸上競技場 1,203,315,711円
競技広場 98,410,200円
テニスコート 196,646,551円

指定管理者：株式会社クリーン工房

指定期間：H31.4.1～36.3.31（5年間）

位置づけ

白井都市公園条例
白井市使用料条例

設置の目的

市民のスポーツ、レクリエーション活動の拠点として、市民相互の融和とコミュニケーション及びスポーツ振興を図ることを目的としている。

施設の概要

【陸上競技場】利用時間：9時～17時

- ・トラック 全天候型ウレタン舗装 400m×8レーン
- ・フィールド 全面芝生 107m×70m
- ・収容人数 メインスタンド 1,200人 芝生スタンド 約5,300人
- ・管理棟 事務室、会議室、医務室、放送室、トイレ、更衣室兼シャワー室
- ・写真判定室

【競技広場】利用時間：7時～19時（4-9月） 7時～17時（10月-3月）

- ・審判室
- ・ダッグアウト

【テニスコート】利用時間：7時～19時（4-9月） 9時～17時（10月-3月）

- ・全天候型砂入り人工芝 6面
- ・管理棟（トイレ、更衣室兼シャワー室）

料金

区分		一般	高・大	小・中	
陸上競技場	個人利用の場合	1回につき	300	150	
	専用使用する場合 (入場料徴収しない)	午前9時～午後1時	14,580	5,830	2,430
		午後1時～午後5時	14,580	5,830	2,430
		午前9時～午後5時	29,160	11,660	4,860
	専用使用する場合 (入場料徴収する)	午前9時～午後1時	48,600		
		午後1時～午後5時	48,600		
		午前9時～午後5時	97,200		
	付帯設備	放送設備	2,430		
		写真判定設備	6,130		
競技広場	2時間につき	1,030	510	250	
テニスコート	1面2時間につき	620	310	150	

※市外の方は、2倍の料金。(付属設備を除く)

実績

●施設別利用人数

	28年度	29年度	30年度	31年度
陸上競技場	31,381	31,303	30,034	27,528
競技広場	8,796	6,721	6,902	6,013
テニスコート	35,947	29,877	28,883	27,077
合計	76,124	67,901	65,819	60,618

都市公園（運動公園以外）

位置づけ

白井市都市公園条例

白井市使用料条例

設置の目的

市民がスポーツに親しみ健康の保持増進を図るため社会体育の普及及び施設の維持管理を行う。また予約システムを導入し利用者の利便性を図る。

事業の概要

- ・施設の維持管理
- ・施設予約システムの運用

利用時間

【競技広場】 中木戸公園・南山公園

○利用時間：(1 コマ 2 時間)

・ 7 : 00 ~ 21 : 00

【庭球場】 中木戸公園・南山公園・野口多目的広場・七次第一公園・十余一公園

○利用時間：(1 コマ 2 時間)

・ 4 月 ~ 9 月 7 : 00 ~ 19 : 00

・ 10 月 ~ 3 月 7 : 00 ~ 17 : 00

使用料

【競技広場】 中木戸公園・南山公園

○利用料金：(1 コマあたり 税込み)

・ 一般 1,050 円、 高・大学生 520 円、 小・中学生 260 円

※市内在住勤者以外の者が利用する場合は、上記利用料金の 2 倍の額

○ナイター設備利用料金：1 時間につき 2,380 円

※H30.4.1 から中木戸公園ナイター設備は使用不可

【庭球場】 中木戸公園・南山公園・野口多目的広場・七次第一公園・十余一公園

○利用料金：(1 コマあたり 税込み)

・ 一般 630 円、 高・大学生 310 円、 小・中学生 150 円

※市内在住勤者以外の者が利用する場合は、上記利用料金の 2 倍の額

利用方法

- ・利用者登録のうえ施設予約システムにて施設予約を行う。 ※有効期限 1 年間

中木戸公園

- 住所：白井市大山口1丁目26番
- 施設：競技広場（グラウンド）軟式野球、ソフトボール、サッカー等で利用
- 施設：庭球場（テニスコート）全天候型砂入り人工芝 2面
- 施設の状況：平成26年改修済み
- 実績

	28年度	29年度	30年度	31年度
競技広場 入場者数	16,105	15,269	9,110	14,178
庭球場 入場者数	11,935	12,952	13,181	13,516

南山公園

- 住所：白井市南山1丁目4番
- 施設：競技広場（グラウンド）軟式野球、ソフトボール、サッカー等で利用
- 施設：庭球場（テニスコート）全天候型砂入り人工芝 3面
- 施設の状況：平成27年改修済み
- 実績

	28年度	29年度	30年度	31年度
競技広場 入場者数	17,555	13,015	11,245	17,398
庭球場 入場者数	14,835	15,690	18,351	18,628

七次第一公園

- 住所：白井市清水口2丁目2番
- 施設：庭球場（テニスコート）クレーコート 2面
- 実績

	28年度	29年度	30年度	31年度
庭球場 入場者数	5,427	5,613	5,431	7,252

十余一公園

○住所：白井市桜台2丁目18番

○施設：庭球場（テニスコート）ハードコート 2面

○施設の状況：コートにひび割れ有

○実績

	28年度	29年度	30年度	31年度
庭球場 入場者数	6,294	5,456	5,604	4,945

野口多目的広場

○住所：白井市野口9番

○施設：庭球場（テニスコート）ハードコート 2面

○施設の状況：平成27年改修済み

○実績

	28年度	29年度	30年度	31年度
庭球場 入場者数	4,918	4,766	4,457	5,636

富士南園広場

○住所：富士 209-1

位置づけ

富士南園広場に係る暫定使用に関する事項

※富士南園広場を正式な利用方法が決定するまでの間、多目的広場として有効な利用を図る。

施設の概要

野球場 3面 ゲートボール場 グラウンドゴルフ

利用状況

少年野球

ゲートボール

グラウンドゴルフ

自治会等行事（夏祭り、こいのぼり祭り等）

一般開放（毎月第3土曜日及び年末年始）

利用時間 午前7時～午後6時（10月～3月 午前8時～午後5時）

施設管理

・施錠委託、除草・剪定委託、トイレ管理 等

利用団体数

	30年度	31年度
少年野球	3	3
グラウンドゴルフ	7	7
ゲートボール	1	1
各種大会・イベント等	16	16

団体育成・支援：スポーツ推進委員協議会

位置づけ

スポーツ基本法（スポーツ推進委員）

第三十二条 市町村の教育委員会（特定地方公共団体にあつては、その長）は、当該市町村におけるスポーツの推進に係る体制の整備を図るため、社会的信望があり、スポーツに関する深い関心と理解を有し、及び次項に規定する職務を行うのに必要な熱意と能力を有する者の中から、スポーツ推進委員を委嘱するものとする。

設置の目的

- ・市民のスポーツレクリエーション普及・振興のため

協議会の概要

スポーツ推進委員は、市の非常勤職員で、地域住民が気軽にスポーツやレクリエーション活動に参加できるような生涯スポーツ活動の盛んなまちづくりを推進し、スポーツ・レクリエーション祭などの主催事業の開催や白井スポーツフェスタ・梨マラソンなどの市が実施するイベントへの協力、総合型地域スポーツクラブの運営・設立、スポーツ指導者の養成などにおいて活躍され、健康で明るい地域社会の形成に貢献。

- ・H31年度：23名（スポーツ推進委員 規則 定員30名以内）
- ・総合型地域スポーツクラブの運営。（健康増進ルームの運営を受託）

実績

平成31年度主催事業	役員人数(競技参加者数)
5/19 第1回ハイキング教室	1名(参加者10名)
6/29 スポーツ・レクリエーション祭	15名(参加者16名)
10/27 スポーツクラブ交流大会(ソフトバレーボール)	2名(参加者17名)
11/10 スポーツクラブ交流大会(テニス)	1名(参加者71名)
11/30 スポーツクラブ交流大会(卓球)	2名(参加者41名)
11/18 スポーツクラブ交流大会(ソフトバレーボール)	2名(参加者17名)
1/18 スポーツクラブ交流大会(バドミントン)	1名(参加者49名)
1/3 白井七福神めぐりウォーキング	11名(参加者53名)
5/7 出前スポーツ(筋トレ指導等)	2名(参加者20名)
5/18 出前スポーツ(ボッチャ指導等)	4名(参加者42名)
10/18 出前スポーツ(筋トレ指導等)	1名(参加者18名)
11/19 出前スポーツ(ボッチャ指導等)	2名(参加者18名)
1/16 出前スポーツ(ボッチャ指導等)	2名(参加者16名)

支援内容

- ・H31より定例会議を毎月開催から偶数月開催に変更 資料及び報告書の作成、送付。
- ・各委員への報酬支払、補助金申請、交通費支給、連絡調整等の事務局業務。
- ・主催事業の広報作成、申込受付、必要用具の用意・運搬、会場確保等。

白井市体育協会

位置づけ

- ・白井市第5次総合計画 各種スポーツ大会開催事業 (B-2-01)
(分野別事業 B 学習・教育 2 生涯学習)
- ・スポーツ基本法

第五条 スポーツ団体は、スポーツの普及及び競技水準の向上に果たすべき重要な役割に鑑み、基本理念にのっとり、スポーツを行う者の権利利益の保護、心身の健康の保持増進及び安全の確保に配慮しつつ、スポーツの推進に主体的に取り組むよう努めるものとする。

第七条 国、独立行政法人、地方公共団体、学校、スポーツ団体及び民間事業者その他の関係者は、基本理念の実現を図るため、相互に連携を図りながら協働するよう努めなければならない。

設置の目的

- ・白井市におけるアマチュアスポーツ団体を統括し、これを代表する団体であって、スポーツを振興し市民の体力増進と健全な精神を養うことを目的としています。

協会の概要

- ・昭和47年3月野球連盟役員・体育指導委員が中心となり、町全体のスポーツ振興を図ることを目的に各競技団体を集結して組織され、町民の親睦と健康体力の向上を図ることを目的に運営を始めました。
 - ・現在は21団体が加盟。各団体が主催する市民大会等の支援などを行っています。
- ①野球連盟 ②ソフトボール協会 ③卓球連盟 ④ソフトテニス連盟 ⑤弓友会
⑥剣友会 ⑦バレー部 ⑧相撲 ⑨柔道協会 ⑩陸上協会 ⑪テニス連盟
⑫バドミントン協会 ⑬家庭婦人バレーボール協会 ⑭水泳協会
⑮バスケットボール協会 ⑯サッカー協会 ⑰空手道連盟 ⑱ゴルフ協会
⑲クレー射撃協会 ⑳グラウンド・ゴルフ協会㉑太極拳協会、ゲートボール連盟
*相撲は現在休部

事業の概要

- ・各団体が、市民大会、各種教室、講習会、招聘大会を実施しています。
- ・印旛郡市民体育大会、印旛郡市駅伝競走大会の選手選考、派遣を行っています。
- ・白井市梨マラソン大会へ協力しています。
- ・総合体育大会を運営、安藤美希子選手後援会事務局をしています。

実績

年度	実施種目(春)	参加人数	実施種目(秋)	参加人数	表彰者
29	16 競技	2,024 人	10 競技	2,165 人	5 人, 2 団体
30	16 競技	2,188 人	10 競技	1,838 人	12 人, 7 団体
31	17 競技	1,851 人	10 競技	1,977 人	5 人, 2 団体

*総合体育大会実績と同様

白井市スポーツ少年団

設置の目的

- ・スポーツによる青少年の健全育成を目的として設置。

事業の概要

- ・スポーツを通じて青少年の心身の健全育成を図ることを目的に春季、秋季交流大会や専門部（野球、ミニバス、剣道、サッカー）毎に大会等を実施。
- ・会議の運営、大会運営等の支援。

少年団の概要

◆白井市スポーツ少年団育成事業

【概要】

- ・昭和51年7月に設立

【活動内容】

- ・4種目（野球、サッカー、ミニバス、剣道）のスポーツを実施し、種目別に各チームが年間を通じて活動
- ・春と秋に各種目の大会を開催。
- ・2月は各チームが一同に集まり運動公園において駅伝大会を開催。
- ・各専門部においても種目ごとに大会開催及びレクリエーション等も含め活発に活動している。

【団体数・団員数】

	白井市		
	団員	指導者	団体
H28	521	192	19
H29	500	182	19
H30	453	172	19
H31	453	176	19

支援内容

- ・各種大会の運営支援
- ・国、県、市スポ少への登録事務
- ・その他連絡調整等

実績（団本部主催事業）

- ・春季・秋季交流大会
- ・白井杯ミニバスケットボール交流大会
- ・大塚杯争奪少年野球大会
- ・サッカーフェスティバル
- ・卒団式（学年末駅伝競走大会）等

総合型地域スポーツクラブ

位置づけ

・平成12年9月、文部科学省が「スポーツ振興基本計画」を策定し、平成22年までに全国の各市区町村に少なくとも一つは総合型地域スポーツクラブを育成することが目標とされており、白井市でも第5次総合計画の重点戦略の1つに総合型地域スポーツクラブ支援事業が位置づけられています。

設置の目的

・いつでも、どこでも、だれでもスポーツを親しみ、地域スポーツの拠点となるスポーツクラブを、地域住民による自主的で自立したクラブで運営し、スポーツを通じた健康維持、地域の活性化を目的としている。

事業の概要

・子どもから高齢者まで誰もが参加できる多種多様なプログラムを用意して、低価格で気軽にスポーツを楽しめるクラブを地域住民が主体となって運営している。

実績

市内全中学校区及び障がい者のための総合型地域スポーツクラブも設立。

クラブ名称	桜台スポーツ クラブ	スポーツコミュニテ イみなみ	ON スポーツ クラブ	しろいスポーツ ヴィレッジ	しろいチャレンジド・スポーツ クラブ
設 立 日	平成15年3月	平成17年4月	平成19年8月	平成25年7月	平成26年3月
対象地域	桜台中学校区	南山中学校区	大山口中/七次台 中学校区	白井中学校区	市内全域 (近隣市町含む)
会員数 (H31.3)	129名	252名	308名	87名	41名
入 会 金	1,000円/人				1,000円/家庭
月 会 費	高校生以上 500円、中校生以下・65歳以上 300円				500円(親子参加が原則) ※障害児者及びその家族
活動曜日	月・木・金・土・日	月・火・木・金・土・日	水・木・金・土・日	火・木・金・土・日	日
実施プログラ ム	ソフトバレーボール、卓球、筋カトレ・ストレッチ、グラウンド・ゴルフ、 ウォーキング・ストレッチ、ストレッチ・筋カトレーニング、バウンドテニス バドミントン、ソフトテニス、太極拳、硬式テニス、ショートテニス、吹き矢 模型飛行機(フライト/製作・勉強会)、合気道、キッズスポーツ、ソフトボール				基本動作を習得するスポー ツ教室(ドッチビー、しっぽと り、マット運動など)自由遊 び等

支援内容

- ・会の運営、会場確保、広報などの支援。
- ・平成15年度から順次設立。現在5団体。
(H29年度をもって全ての団体が補助を終了、自主財源で運営)

レクリエーション団体

位置づけ

- ・地域の人や団体を活かした生きがいづくりや健康づくりの場の充実

設置の目的

- ・さまざまな交流の場を作り充実させることで、快適な生活を送れる地域づくりを進めるため。

事業の概要

- ・グラウンドゴルフ、ゲートボールの振興と市民の健康増進を目的に実施。
- ・団体の運営、大会補助などの支援。

団体の概要

- ・グラウンドゴルフ協会

グラウンドゴルフ大会等を通して、広く市民の間にスポーツを普及し、市民の健康増進と体力の向上を図り、生涯スポーツの振興に寄与する。

会員数：170名（H31）

- ・ゲートボール連盟

ゲートボールを振興し、市民の体力向上と健康の維持推進を図るとともに、地域社会の親睦・発展に寄与することを目的とした団体。

会員数：16名（H31）

実績

●生涯学習課が行っている支援実績

- ・活動場所の確保
- ・物品の保管場所の提供
- ・物品の貸し出し
- ・市民大会の広報誌掲載

●各団体の実績

- ・市民大会を始めとする各種大会の開催

各種教室の開催

位置づけ

- ・白井市第5次総合計画 各種スポーツ大会開催事業 (B-2-01)
(分野別事業 B 学習・教育 2 生涯学習)

設置の目的

- ・スポーツの普及振興、市民の健康と体力の保持増進と競技力の向上を図るため、各種大会を開催します。

教室の概要

- ・加盟団体がジュニアの育成事業、初心者講習会、初級・中級講習会、中学生大会、審判講習会を実施しています。

実績

- ・教室・講習会実施団体
①野球連盟 ②ソフトボール協会 ③卓球連盟 ④ソフトテニス連盟 ⑤弓友会
⑥剣友会 ⑪テニス連盟 ⑫バドミントン協会 ⑬家庭婦人バレーボール協会
⑮バスケットボール協会 ⑯サッカー協会
- ・実施回数 31年度 21回
 30年度 21回
 29年度 21回

事業：白井梨マラソン大会

設置の目的

- ・市内外の多くのランナーを迎え、県内有数の生産量と高品質を誇る「しろいの梨」をPRするとともに、健康と体力の保持増進を図り社会体育の進行に寄与する。

大会の特長

- ・入賞商品として梨をプレゼントしているほか、会場で梨の試食や販売を行うなど、しろいの梨を知ってもらうための機会となっている。

事業の概要

- ・市民と全国スポーツ愛好者の健康と体力の向上及び交流と親睦をはかるとともに「しろいの梨」を広くPRする事業として実施。
- ・白井運動公園をスタート・ゴール、田園風景・梨畑など市内をめぐるコース。
- ・参加申込 市内在住、在勤・在学者に限り、先行して申込を受け付ける。
一般申込者（市内・市外問わない）はインターネットにより申込受付平成28年度よりふるさと納税枠を設け、白井市まちづくり寄附金の返礼品に出走権を提供している。
- ・実行委員会の開催、警察・病院・関係団体等との協議、調整。大会の運営。
- ・種目・部門
 - 【2km】・親子ペア・小学生4～6年男子・小学生4～6年女子
 - 【3km】・中学生男子・中学生女子
 - 【5km】・一般男子39歳以下・一般男子40歳以上
・一般女子39歳以下・一般女子40歳以上
 - 【10km】・一般男子29歳以下・一般男子30～49歳
・一般男子50歳以上・一般女子29歳以下
・一般女子30～49歳以下・一般女子50歳以上

実績

- ・申込件数及び完走件数 (件)

	H29	H30	H31
申込件数	3,457	3,260	3,242
完走件数	3,107	2,958	2,951

- ・遠方者賞 白井市から最も遠い参加者を表彰 【H31：福岡県福岡市】
- ・最高齢者賞 最高齢の参加者を表彰 【H31：男子84歳、女子76歳】

スポーツレクリエーション祭

位置づけ

・白井市スポーツ推進委員協議会の主催事業。平成31年度は第27回目の開催。

設置の目的

・いつでも、どこでも、だれでも楽しめるスポーツの普及・推進に努め、生涯スポーツの充実を図り、市民の健康維持増進に寄与する。

事業概要

・主にニュースポーツを中心に行い、地域の交流、定期的に体を動かすきっかけづくりをしている。各小学校校庭、体育館を会場としており、毎年開催学校を変えている。

【ニュースポーツ特徴】

- 競技スポーツに比べ、ルールがやさしい
- 運動量が適度
- 年齢や男女によるハンディが少ない
- 競うことよりも楽しむことを主としている

【主なニュースポーツ】

グラウンドゴルフ、ソフトバレーボール、インディアカ、バウンドテニス、ショートテニス、ペタンク、シャフルボード、フロアカーリング、ボッチャ

実績

・平成31年6月29日（土） 白井第一小学校 【種目・参加人数】
グラウンドゴルフ【雨天中止】
ウォーキング【雨天中止】
フロアカーリング、ボッチャ 16名

・平成30年6月23日（土） 清水口小学校 【種目・参加人数】
グラウンドゴルフ 108名
ソフトバレー、さいかつボール、フロアカーリング 16名
ウォーキング 18名 合計 142名

・平成29年6月24日（土） 池の上小学校 【種目・参加人数】
グラウンドゴルフ 104名
ソフトバレー、さいかつボール、ドッジボール 26名
ウォーキング 44名 合計 174名

総合体育大会（各競技白井市民大会）

位置づけ

- ・白井市第5次総合計画 各種スポーツ大会開催事業（B-2-01）
（分野別事業 B 学習・教育 2 生涯学習）

大会の目的

- ・市民の間に広くスポーツを普及し市民の健康増進と体力の向上を図ることを目的に実施。

大会の概要

- ・総合開会式の開催、功労者等の表彰を行う。
- ・体育協会加盟団体（21 団体）が各競技大会（春、秋）を開催。（市と共催）

実績

年度	実施種目(春)	参加人数	実施種目(秋)	参加人数	表彰者
28	16 競技	2,646 人	10 競技	2,066 人	8 人, 3 団体
29	16 競技	2,024 人	10 競技	2,165 人	5 人, 2 団体
30	16 競技	2,188 人	10 競技	1,838 人	12 人, 7 団体
31	17 競技	1,851 人	10 競技	1,977 人	5 人, 2 団体

- ・実施種目 ①野球 ②ソフトボール ③卓球 ④ソフトテニス ⑤弓友会 ⑥剣道
⑩陸上 ⑪テニス ⑫バドミントン ⑬家庭婦人バレーボール ⑭水泳
⑮バスケットボール ⑯サッカー ⑰空手道 ⑱ゴルフ ⑲クレール射撃
⑳グラウンド・ゴルフ㉑太極拳（1）ゲートボール
- ・各市民大会の運営協力（会場準備、周知、参加者取りまとめ等）

印旛郡市民大会

位置づけ

- ・白井市第5次総合計画 各種スポーツ大会開催事業 (B-2-01)
(分野別事業 B 学習・教育 2 生涯学習)
- ・「千葉県民体育大会 印旛地区大会」として、選抜選手の選考を兼ねる大会。

大会の目的

広く印旛郡市民の間にスポーツを普及し、健康増進と体力の向上を図り、併せて地域スポーツの振興発展と青少年の健全育成に寄与する。

大会の概要

印旛郡市民体育大会は印旛郡市体育協会並びに印旛地区8市町で組織し大会事務局は印旛郡市体育協会とし大会本部は主会場に置いて実施している。(主会場は輪番①白井市 ②佐倉市 ③栄町 ④八街市 ⑤酒々井町 ⑥富里市 ⑦印西市 ⑧四街道市)

主 催：印旛郡市各市町・印旛郡市各市町教育委員会・印旛郡市体育協会

主 管：印旛郡市体育協会加盟の実施競技団体・開催地市町体育協会

競技種目：17競技25種目。 ①陸上競技男女 ②バレーボール男女 ③ソフトテニス男女 ④卓球男女 ⑤バスケットボール男女 ⑥軟式野球 ⑦相撲 ⑧剣道 ⑨柔道 ⑩弓道 ⑪テニス男女 ⑫ソフトボール男女 ⑬バドミントン男女 ⑭ゴルフ ⑮空手道 ⑯サッカー ⑰クレール射撃

実績

年度	白井市会場	参加者	優勝	準優勝	総合順位
29	ソフトテニス サッカー	16 競技、 24 種目 311 人	卓球女子 テニス男子	柔道、空手道、 サッカー、	4 位 (佐倉市、印西市、 四街道市)
30	ソフトテニス サッカー	16 競技、 24 種目 315 人	卓球女子 柔道、空手 バドミントン女子	陸上男子 バスケットボール女子	4 位 (佐倉市、印西市、 八街市)
31	ソフトテニス サッカー	14 競技、 22 種目 290 人	柔道	ソフトテニス男子、 テニス男女 バドミントン男女、 ゴルフ、サッカー	4 位 (佐倉市、印西市、 八街市)

- ・選手の派遣、結団式、大会の運営、ユニホーム、大会消耗品購入など
- ・令和元年7月7日(土)～21日(日) 中心会期：7月13日(土)・14日(日)

印旛駅伝競走大会

位置づけ

- ・白井市第5次総合計画 各種スポーツ大会開催事業 (B-2-01)
(分野別事業 B 学習・教育 2 生涯学習)

大会の目的

- ・スポーツを通して恒久の平和を祈念し、青少年の体力の向上と不撓不屈の精神を養い併せて生涯スポーツの振興を図る。

大会の概要

- ・主催：印旛郡市各市町、印旛郡市各市町教育委員会、印旛郡市体育協会、千葉県小中学校体育連盟印旛支部

岩名陸上競技場周辺

- 〈中学校女子の部〉(10.7km) 5区間
- 〈中学校男子の部〉(17.75km) 6区間
- 〈一般・高校の部〉(29.56km) 6区間

- ・スポーツを通して平和を祈念し、青少年の体力の向上と生涯スポーツの振興を図ることを目的に実施。
- ・選手との調整、大会運営支援等。

実績

- ・令和元年12月1日(日)第89回 印旛郡市駅伝競走大会

年度	参加部門	結果	参加人数
29	中学生女子		40名
	中学生男子	準優勝(一般の部)	36名
	一般・高校の部	第3位(一般の部)	18名 計94名
30	中学生女子		50名
	中学生男子	優勝(七次台中学校)	40名
	一般・高校の部		16名 計106名
31	中学生女子		25名
	中学生男子		24名
	一般・高校の部		14名 計63名

*平成29年度からコース変更、中学生女子の部が新設された。

県民体育大会

位置づけ

- ・白井市第5次総合計画 各種スポーツ大会開催事業 (B-2-01)
(分野別事業 B 学習・教育 2 生涯学習)

大会の目的

・「ゆめ半島千葉国体」を契機に、広く県民の間に普及したスポーツを、県民の健康増進と体力の向上を図りながら県内地域に振興し、地域文化の発展に寄与するとともに、県民生活を明るく豊にするものとする。

大会の概要

- ・印旛郡市民大会において代表となった団体、個人が参加。
- ・大会の主催者は、千葉県、千葉県教育委員会、公益財団法人千葉県体育協会及び開催地市町村教育委員会
- ・実施競技（郡市対抗）
- ・冬季大会 スケート、スキー
- ・夏季大会 水泳、ヨット、ボート
- ・秋季大会 陸上競技、バレーボール、クレール射撃、体操、相撲、テニス、軟式野球、卓球、弓道、ソフトボールほか全部で 34 競技

実績

- ・秋季大会 令和元年 10 月 26 日～27 日 中心会期

年度	参加種目	結果	参加人数	印旛郡市民
29	水泳、クレール射撃、テニス、卓球		23 人	優勝 バレーボール、テニス、クレール射撃
30	陸上、クレール射撃、テニス、卓球、弓道、柔道、ソフトテニス、バドミントン、空手道		32 人	優勝 テニス 卓球 カヌー
31	陸上、クレール射撃、テニス、卓球、弓道、柔道、ソフトボール、ソフトテニス、バドミントン、ウェイトリフティング、水泳、ゴルフ、アーチェリー		32 人	優勝 陸上女子 クレール射撃

学校体育施設開放

位置づけ

- ・スポーツ基本法第13条

学校教育法に規定する公立学校の設置者は、その設置する学校の教育に支障のない限り、当該学校のスポーツ施設を一般のスポーツのための利用に供するよう努めなければならない。

設置の目的

- ・社会体育の普及、市民がスポーツに親しみ健康の維持、増進を図ること

事業の概要

- ・白井市においては、昭和56年に「白井市学校体育施設開放に関する規則」を定め、事業が開始された。
- ・白井市立小学校及び中学校の体育館、武道場、弓道場、庭球場及び運動場並びにこれらに付随する設備及び備品を学校の教育に支障のない範囲内において、市民のスポーツの利用ができる。
- ・学校開放に関する事業及び開放事業中の施設の管理は、教育委員会の責任において行う。
- ・市民がスポーツに親しみ健康の維持、増進を図るため学校体育施設の開放を実施。
- ・登録団体募集、登録団体間の調整、学校体育事業連絡調整の為の会議を行う。

実績

年 度	H29	H30	H31
登録団体数	147 団体	162 団体	145 団体
登録人数	7,866 人	8,087 人	7,922 人

出前講座（スポーツ推進委員）派遣

位置づけ

- ・白井市スポーツ推進委員協議会の主催事業。

設置の目的

- ・ニュースポーツを通して、地域の交流、定期的に体を動かすきっかけづくりが目的。

事業の概要

- ・いつでも、どこでも、誰でも楽しめるニュースポーツ（軽スポーツ）をスポーツ推進

委員が各地域の要請に応じて紹介・実技指導を行います。

実績

- ・平成31年度

月	日	曜	種目	場所	参加人数	スポ推人数
5	7	火	筋トレ・ストレッチ	大松集会所	20名	2名
5	18	土	ボッチャ	保健福祉センター	42名	4名
10	1	火	筋トレ・ストレッチ	大松集会所	2名	20名
11	19	土	ボッチャ	中木戸集会所	18名	2名
1	16	木	ボッチャ	白井第二小学校体育館	16名	2名

- ・平成30年度

月	日	曜	種目	場所	参加人数	スポ推人数
5	1	火	筋トレ・ストレッチ	大松集会所	20名	2名
10	2	火	筋トレ・ストレッチ	大松集会所	20名	2名
11	29	木	スポーツ吹き矢	白井第二小学校体育館	18名	1名

- ・平成29年度

月	日	曜	種目	場所	参加人数	スポ推人数
7	7	金	吹き矢	堀込第3団地集会所	30名	1名
9	16	土	筋トレ・ストレッチ	ウエルプラット団体活動室	15名	1名
10	3	火	筋トレ・ストレッチ	大山口二丁目集会所	25名	2名
11	11	土	筋トレ・ストレッチ	ウエルプラット団体活動室	25名	1名

白井市スポーツリーダーバンク（指導者紹介制度）

位置づけ

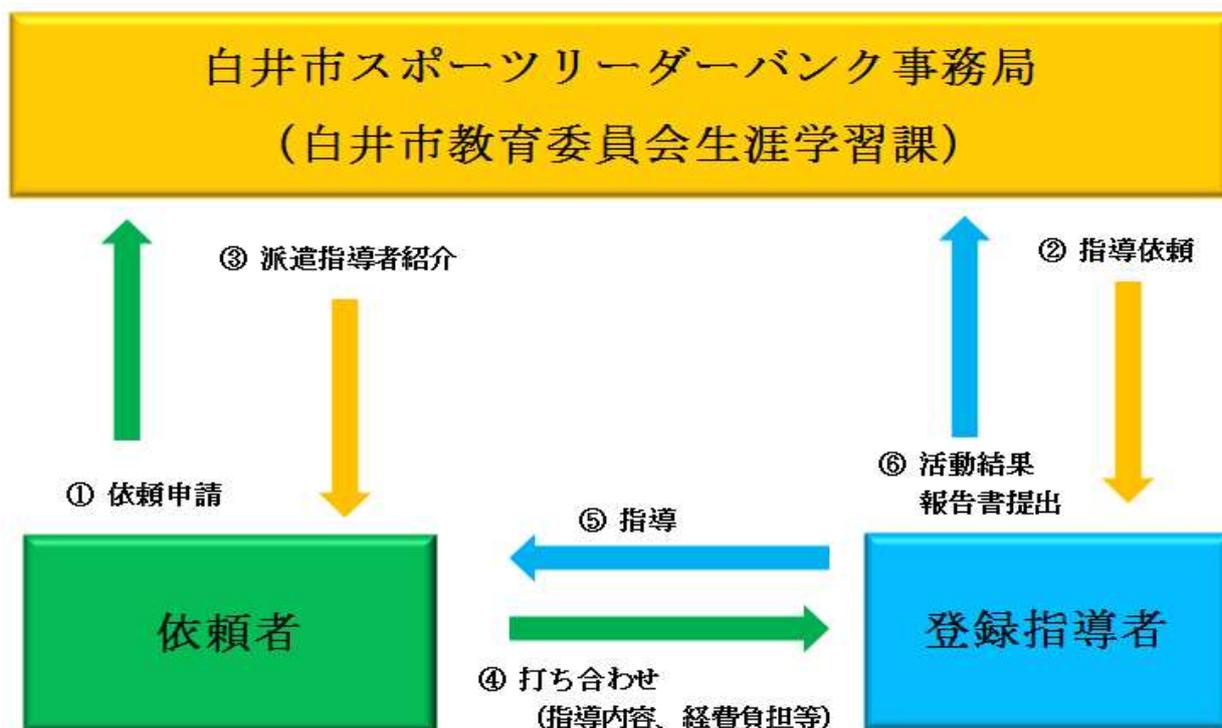
- ・白井市教育委員会主催事業。（平成16年～平成30年で計109名指導者登録）

設置の目的

・誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会を実現に向け、指導者と競技者のマッチングを目的に設置。

事業の概要

・市民のスポーツ活動の普及振興を図るため、白井市教育委員会がスポーツリーダーバンクを設け、市・県主催のスポーツ指導者養成講座の修了者や指導資格を持っている方を登録し、市民からの依頼に応じ、適切な登録者を紹介する制度です。



実績

- ・平成31年7月現在 登録指導者 65名

【指導可能種目】34種目

バスケットボール、ハンドボール、テーピング、ウォーキング、バドミントン、弓道、サッカー、陸上（長距離）、インディアカ、野球、バレーボール、ソフトバレーボール、硬式テニス、ストレッチ、バウンドテニス、アーチェリー、剣道、卓球、新体操、ジュニアスポーツ、ドラゴンボード、登山、トレイル、トライアスロン、マラソン、フットサル、スキー、ノルディックウォーキング、チアリーディング、合気道、ダンス、カヌー、カヤック、ヨガ

指導者認定講習会

位置づけ

・白井市教育委員会生涯学習課主催でスポーツ指導者講習会を平成29年度まで独自で行っていたが、日本スポーツ協会と同様のプログラムで一貫したシステムにより養成している千葉県主催のスポーツ指導者講習会への参加を市から支援する形に平成30年度より移行。

・白井市公認スポーツ指導者を対象に白井市教育委員会生涯学習課主催で、更新講習会（救命講習等）を行っている。

設置の目的

- ・各競技別スポーツの普及発展に即応する指導体制を確立すること。
- ・多様なスポーツニーズに対応した指導者を一貫したシステムにより養成し、その資質と指導力の向上をはかること。
- ・指導者の各組織内における位置づけと役割に応じた資格認定を明確にし、社会的信頼を確保。
- ・総合型地域スポーツクラブの指導者育成確保。

事業の概要

- ・地域におけるスポーツ指導者で希望者を対象に、日本スポーツ協会と同様のプログラムで実施している千葉県主催の講習会へ市から推薦を行っている。個人教材の支援。
- ・平成16～29年度に市独自に認定した白井市公認スポーツ指導者で、更新（4年ごと）希望者を対象に更新講習を実施。

実績

- ・白井市スポーツ指導者養成講座（21、24年度は開催せず）

平成29年度までに【109名】の方を白井公認スポーツ指導者として認定しております。平成30年7月現在【更新者65名】。

「社会体育概論（生涯スポーツ概論）」「総合型地域スポーツクラブの育成」「スポーツ心理学」「スポーツ医学」「スポーツ生理学」「スポーツ指導論」「スポーツと健康」「普通救命講習Ⅱ」「スポーツ傷害の予防」「応急処置／スポーツマッサージ」「ストレッチアップとクールダウン」「テーピング講習会」等のテーマで5～6日間に分けて合計約24時間の講習を外部講師を招いて白井市役所等で平成29年度まで実施。

- ・千葉県生涯スポーツ公認指導員等養成講習会【講義5日、認定試験1日】
集合学習29時間、テキストを用いた自宅学習42時間
平成30年度 7名申込
平成31年度 6名申込
会場：千葉県総合スポーツセンター内
日程：【7月13、21、27日】
【8月3、10日】【9月1日】

その他：備品の貸し出し

概要

- ・団体を対象に、スポーツ用品やレクリエーション道具の貸し出しを行う。

貸し出し物品

●生涯学習課

グラウンドゴルフ クラブ10組・ゴール ホールNo.1-4 4組 No.5-8 4組
ペタンク 屋内用9組・屋外用6組
輪投げセット 4セット
フライングディスク 20枚 ディスクキャッチャー 2基
ボッチャ 3セット
フロアカーリング 2セット
ストラックアウト 2組
ターゲットゲーム 3組

(スポーツ団体のみの貸し出し)

放送器具3台

ドラムコード 4台

安藤美希子選手後援会

位置づけ

- ・白井市安藤美希子選手後援会会則第18条 事務局は、白井市体育協会に置く。

設置の目的

- ・白井市出身のウエイトリフティング選手 安藤美希子選手の活動を支援する。

事業の概要

- ・後援会理事会の開催
- ・安藤美希子選手への活動支援

実績

- ・後援会チラシ作成、会員募集
- ・設立総会の開催
- ・理事会の開催
- ・安藤美希子選手への支援
- ・後援会会報の作成

支援

- ・後援会が実施する理事会、会報発行、安藤選手支援等への協力。
- ・安藤選手の活躍を広報しろい、ホームページに掲載。